

[ここに入力]

# JANOG42 感想レポート

法政大学 萩原昂

## 1. JANOG Meeting に参加した全般的な感想

全般的な感想として、私の未熟さ、周りの方々のレベルの高さを実感した。その理由として、今回のプログラムはプログラム内容が理解できるものもあったが、全く理解できないものも多かった。ネットワークの中でも登壇者はやっていることも様々で発表内容も多種多様であった。そのようなプログラムの中、話を聞いている方々はある程度はプログラム内容を理解しているのかと思えば、私のレベルはまだまで、ん JANOG に参加する方々は流石だと痛感した。

## 2. JANOG Meeting に参加して得たこと・今後やりたいこと

JANOG に参加し自分の知らなかった技術に触りの部分だけでも理解でき、そういう技術があるんだと発見はできたので、興味があったものは自分で勉強してやってみたいと思った。

## 3. JANOG Meeting で印象に残ったプログラムと感想

山本功司さん、山口崇徳さん、石田慶樹さん、岡田雅之さんの「続・ブロッキングと法的問題」が印象に残った。その理由として、JANOG 参加前から興味があったブロッキングの話を、どういうものがブロッキングなのか、ブロッキングの何がいけないのか等を法律面のことも交えながら討論をしてもらえたので深く理解できたと思う。若者支援の面接でもブロッキングの話を聞きたいと言っていたので、聞けてよかった。

## 4. その他、各自で JANOG・自分に対して思った感想・目標

ネットワークエンジニアが集まる JANOG Meeting だが、様々な分野の人が集まっていてとても刺激を受けた。プログラムにはある程度の前知識が必要なものもあったので、もっと様々なことに対して知識を蓄えようと思った。